

東部知多地域循環型社会形成推進地域計画  
(第二期)

平成27年12月  
平成28年12月変更報告

大府市 豊明市 東浦町 阿久比町  
東部知多衛生組合

## 東部知多地域循環型社会形成推進地域計画（第二期）

### 目 次

1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項.....	1
(1) 対象地域.....	1
(2) 計画期間.....	1
(3) 基本的な方向.....	1
(4) 広域化の検討状況.....	2
2. 循環型社会形成推進のための現状と目標.....	3
(1) 一般廃棄物等の処理の現状.....	3
(2) 生活排水の処理の現状.....	5
(3) 一般廃棄物等の処理の目標.....	7
(4) 生活排水処理の目標.....	10
3. 施策の内容.....	12
(1) 発生抑制、再使用の推進.....	12
(2) 処理体制.....	13
(3) 処理施設等の整備.....	17
(4) 施設整備に関する計画支援事業.....	20
(5) その他の施策.....	20
4. 計画のフォローアップと事後評価.....	21
(1) 計画のフォローアップ.....	21
(2) 事後評価及び計画の見直し.....	21
様式1 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1.....	22
様式2 循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 2.....	24
様式3 地域の循環型社会形成推進のための施策一覧.....	25
参考資料様式 1 施設概要(マテリアルリサイクル推進施設系).....	26
参考資料様式 2 施設概要(エネルギー回収型廃棄物処理施設系).....	28
参考資料様式 5 施設概要(浄化槽系).....	29
参考資料様式 6 計画支援概要.....	33
添付資料 1 人口等指標のトレンドグラフ(ごみ).....	35
添付資料 2 人口等指標のトレンドグラフ(生活排水).....	41
添付資料 3 東部知多衛生組合関係市町全図.....	42
添付資料 4 東部知多衛生組合関係市町下水道計画図.....	43

## 1 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

### (1) 対象地域

構成市町村名	大府市、豊明市、東浦町、阿久比町
面積	111.82km <sup>2</sup>
人口	236,323人（平成27年3月31日現在）

表1 構成市町の面積と人口

市町村名	大府市	豊明市	東浦町	阿久比町	東部知多地域
面積 (km <sup>2</sup> )	33.66	23.22	31.14	23.80	111.82
人口 (人)	89,423	68,604	50,282	28,014	236,323

### (2) 計画期間

本計画は、平成28年4月1日から平成35年3月31日までの7年間を計画期間とする。

なお、目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

### (3) 基本的な方向

東部知多地域は、愛知県の中央よりやや西部、知多半島の入り口に位置し、自然あふれる環境の良さや大都市に隣接する地理的条件により、近年、宅地化が進んでいる地域である。そのため、地域全体の人口は増加傾向にあるが、今日までに、ごみの分別徹底・資源回収の推進、指定ごみ袋制度の採用、レジ袋の有料化、直接搬入ごみの料金の見直しなどにより、ごみの排出抑制、減量化、リサイクル対策を図ってきた結果、家庭系ごみの排出量は、排出量原単位で見ると減少しており、排出量全体でも横ばい傾向である。

地域から排出されるごみは、可燃ごみ、不燃ごみ及び粗大ごみが東部知多衛生組合の東部知多クリーンセンター（ごみ焼却施設、粗大ごみ処理施設）で処理されており、資源ごみは各市町で委託処理されている。中間処理残渣については、粗大ごみ処理施設から排出される不燃性残渣を平成27年4月から供用開始した組合管理の大東最終処分場で処理しており、それ以外の残渣は、現在、財団法人が管理運営する最終処分場及び民間処理施設で適正に処理されている。

今後においても、ごみの排出抑制、減量化、リサイクルを進めていくものとするが、東部知多クリーンセンターは竣工から既に25年以上経過し、老朽化していることから、時代の要請に応じたエネルギー回収型廃棄物処理施設として、新たに東部知多クリーンセンターごみ処理施設（以下「新ごみ処理施設」という。）を平成27年度から整備しており、平成31年度の供用開始を予定している。新ごみ処理施設は、環境に配慮した安心・安全な施設として積極的にエネルギー回収を行うとともに、最終処分量の削減を目指している。また、新ごみ処理施設の稼働に合わせて既存のごみ焼却施設は解体し、跡地には老朽化している粗大ごみ処理施設及び新ごみ処理施設から発生するスラグのストックヤード施設を整備する計画である。粗大ごみ処理施設については平成34年度の供用開始、スラグストックヤード施設については平成33年度の供用開始を目標に整備計画を進めている。

#### (4) 広域化の検討状況

愛知県では、「第2次愛知県ごみ焼却処理広域化計画(平成20年度～平成29年度)」が平成21年3月に策定されている。この計画では、県内を13ブロックに分け、施設の集約化と整備を図り、ごみ処理の広域化を目指している。

本地域は、知多北部ブロック「大府市、豊明市、東海市、知多市、東浦町、阿久比町」に位置づけられている。本ブロックにおける施設整備計画としては、「東部知多衛生組合東部知多クリーンセンター(大府市、豊明市、東浦町、阿久比町)」を単独で更新し、その後、東海市清掃センター(東海市)と知多市清掃センター(知多市)を加えて、最終的に1施設へと広域化を進めることとしている。



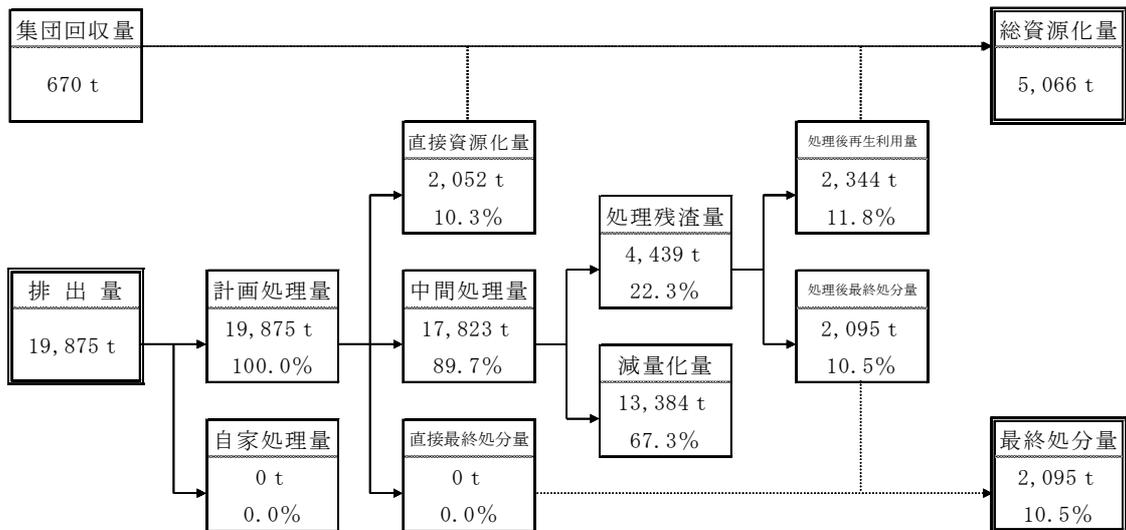


図3 一般廃棄物の処理状況フロー(豊明市)[平成26年度]

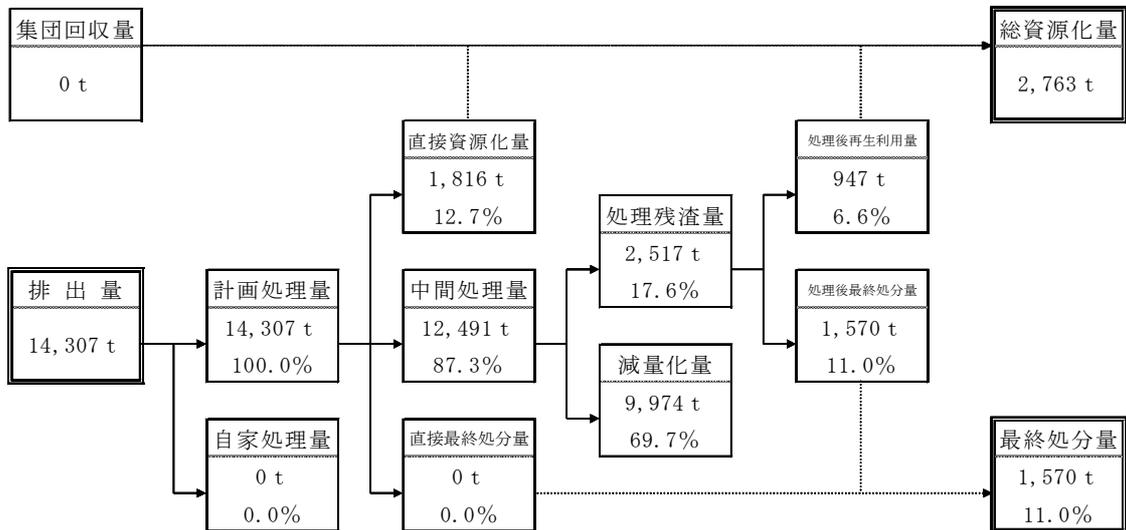


図4 一般廃棄物の処理状況フロー(東浦町)[平成26年度]

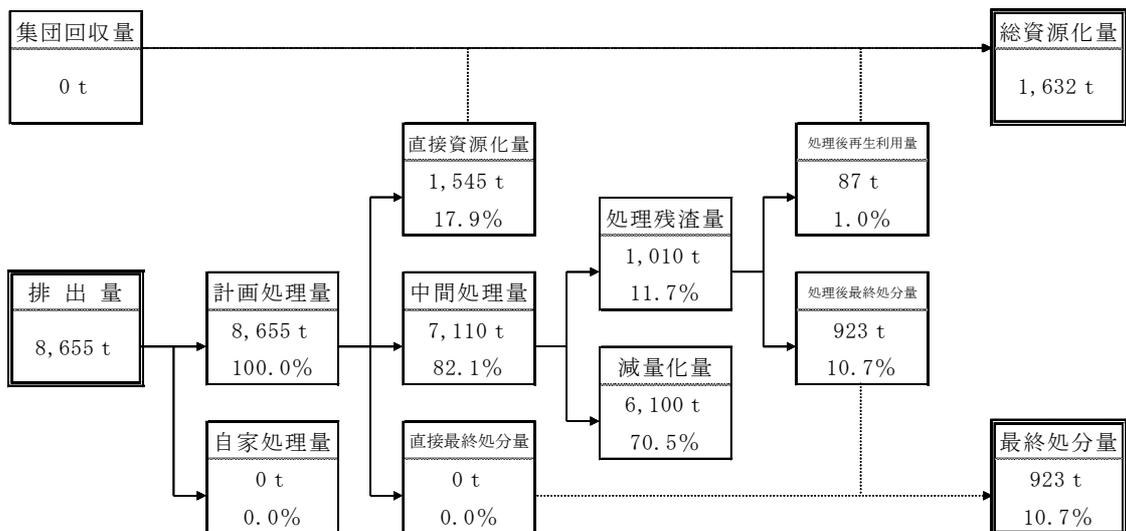


図5 一般廃棄物の処理状況フロー(阿久比町)[平成26年度]

(2) 生活排水の処理の現状

平成26年度の生活排水処理状況及び汲み取りし尿、浄化槽汚泥の発生量は図6～図10のとおりである。

生活排水処理対象人口は、全体で236,323人であり、水洗化人口（処理人口）は197,881人、汚水衛生処理率は83.7%である。

汲み取りし尿発生量は4,709k1/年、浄化槽汚泥発生量は、40,119k1/年であり、処理・処分量（＝収集・運搬量）は44,828k1/年である。

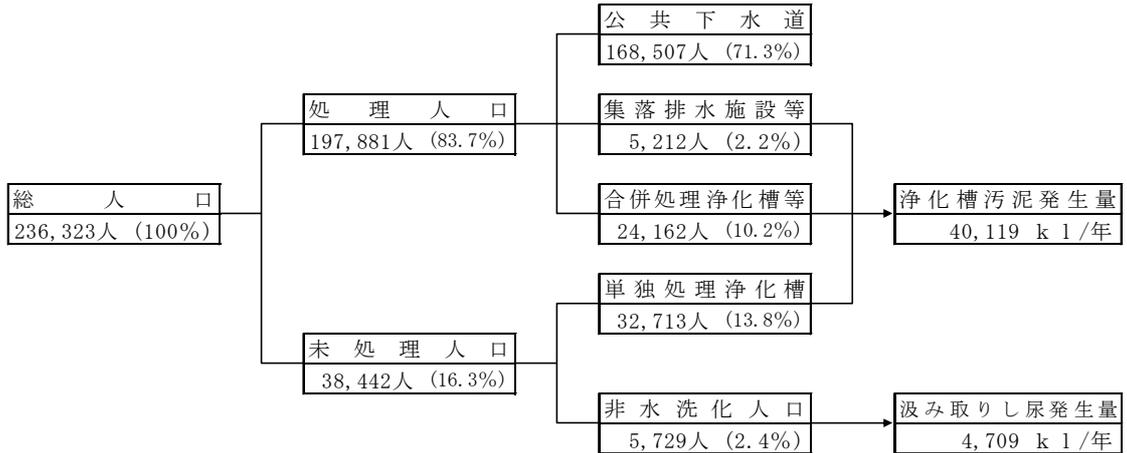


図6 生活排水の処理状況フロー(2市2町)[平成26年度]

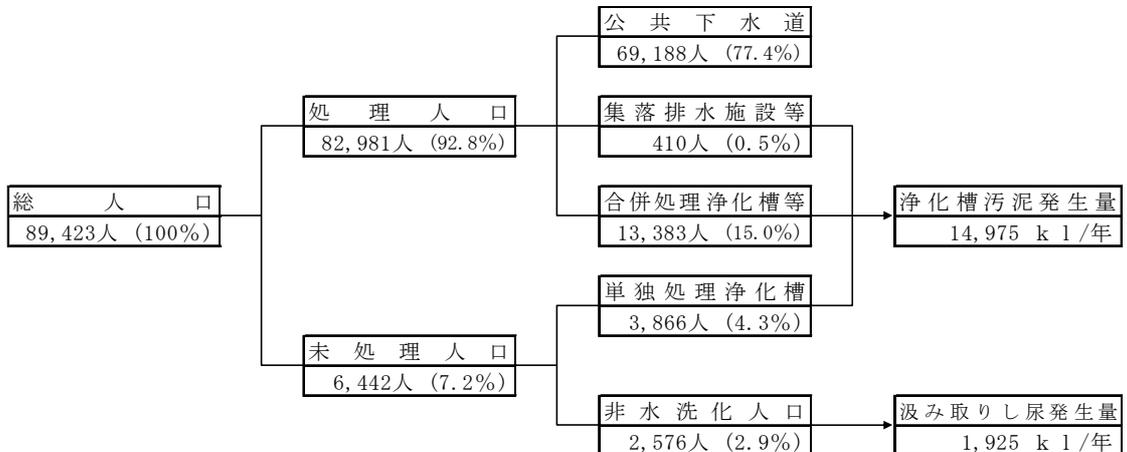


図7 生活排水の処理状況フロー(大府市)[平成26年度]

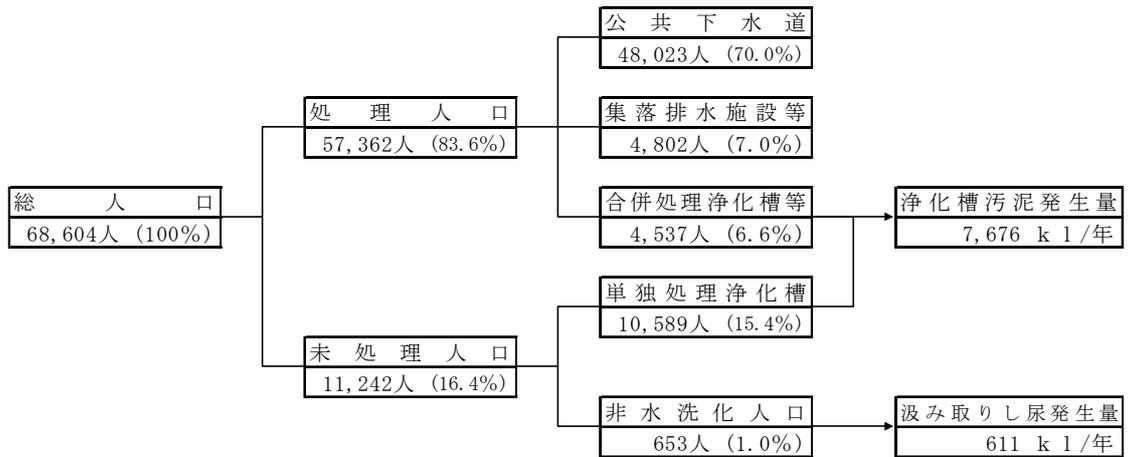


図8 生活排水の処理状況フロー(豊明市)[平成26年度]

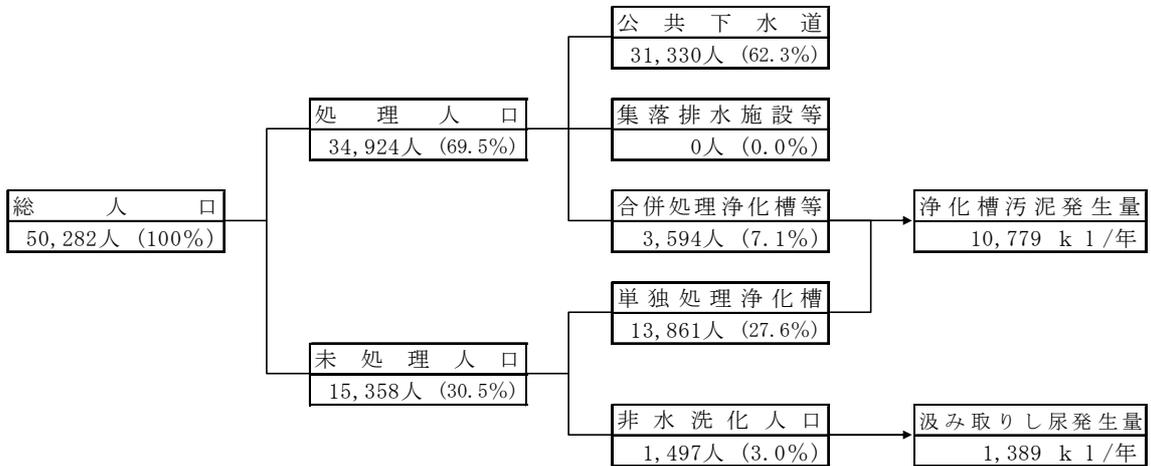


図9 生活排水の処理状況フロー(東浦町)[平成26年度]

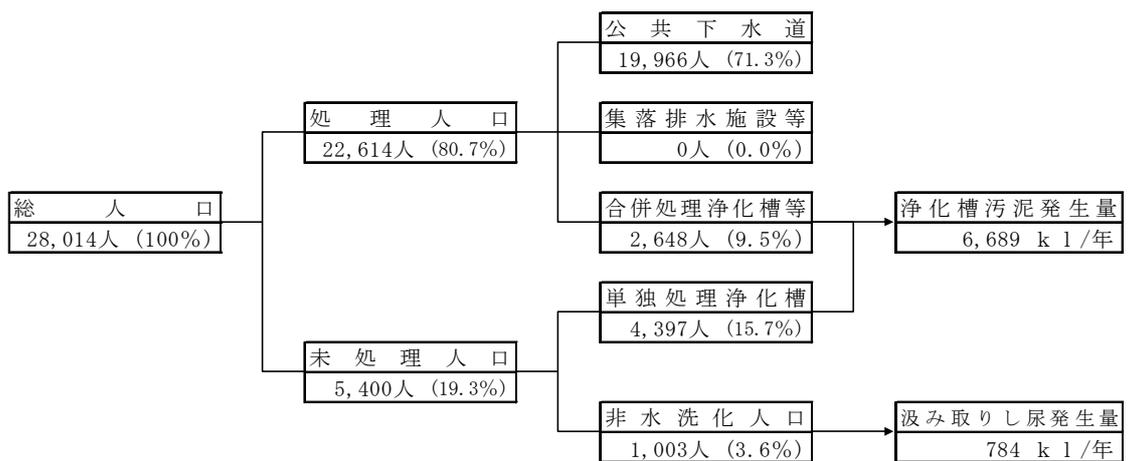


図10 生活排水の処理状況フロー(阿久比町)[平成26年度]

### (3) 一般廃棄物等の処理の目標

本計画の計画期間中においては、廃棄物の減量化を含め循環型社会の実現を目指し、表2に示すとおり目標量について定め、それぞれの施策に取り組んでいくものとする。各市町の目標は、表3～表6に示すとおりである。

また、既存施設の老朽化に伴い平成30年度に新ごみ処理施設整備を、平成33年度に新たな粗大ごみ処理施設整備を計画している。新ごみ処理施設では熔融処理により焼却残渣の熔融資源化を計画しており、新たに整備する施設の稼働に伴い、総資源化量が増加するとともに、埋立処分量については現状の3分の1以下となる予定である。

東部知多地域及び各市町の目標時の処理状況フローは図11～図15に示すとおりである。

表2 減量化、再生利用に関する現状と目標（2市2町）

指 標		現 状（割合） （平成26年度）	目 標（割合） （平成35年度）
排 出 量	事業系 総排出量	13,082 t	9,720 t (-25.7%)
	1事業所当たりの排出量	1.57 t/事業所	1.18 t/事業所 (-24.8%)
	家庭系 総排出量	58,501 t	59,857 t (2.3%)
	1人当たりの排出量	190 kg/人	186 kg/人 (-2.1%)
	合 計 事業系家庭系排出量合計	71,583 t	69,577 t (-2.8%)
再生利用量	直接資源化量	11,829 t (16.5%)	13,347 t (19.2%)
	総資源化量	16,218 t (22.4%)	22,364 t (31.9%)
熱回収量	熱回収量	99,830 GJ	77,713 GJ
減量化量	中間処理による減量化量	48,419 t (67.6%)	45,323 t (65.1%)
最終処分量	埋立最終処分量	7,616 t (10.6%)	2,461 t (3.5%)

※事業所数はH24経済センサス

- ※1 ・排出量は平成26年度実績に対する割合
- ・総資源化量は排出量と集団回収量の和に対する割合
- ・その他は排出量に対する割合

※2 (1事業所当たりの排出量) = { (事業系ごみの総排出量) - (事業系ごみの資源ごみ量) } / (事業所数)

※3 (1人当たりの排出量) = { (家庭系ごみの総排出量) - (家庭系ごみの資源ごみ量) } / (人口)

《指標の定義》

排 出 量：事業系ごみ、生活系ごみを問わず、出されたごみの量（集団回収されたごみを除く。）[単位：トン]

再 生 利 用 量：集団回収量、直接資源化量、中間処理後の再生利用量の和[単位：トン]

熱 回 収 量：エネルギー回収型廃棄物処理施設において回収される年間熱量[単位：GJ]

減 量 化 量：中間処理量と処理後の残さ量の差[単位：トン]

最 終 処 分 量：埋立処分された量[単位：トン]

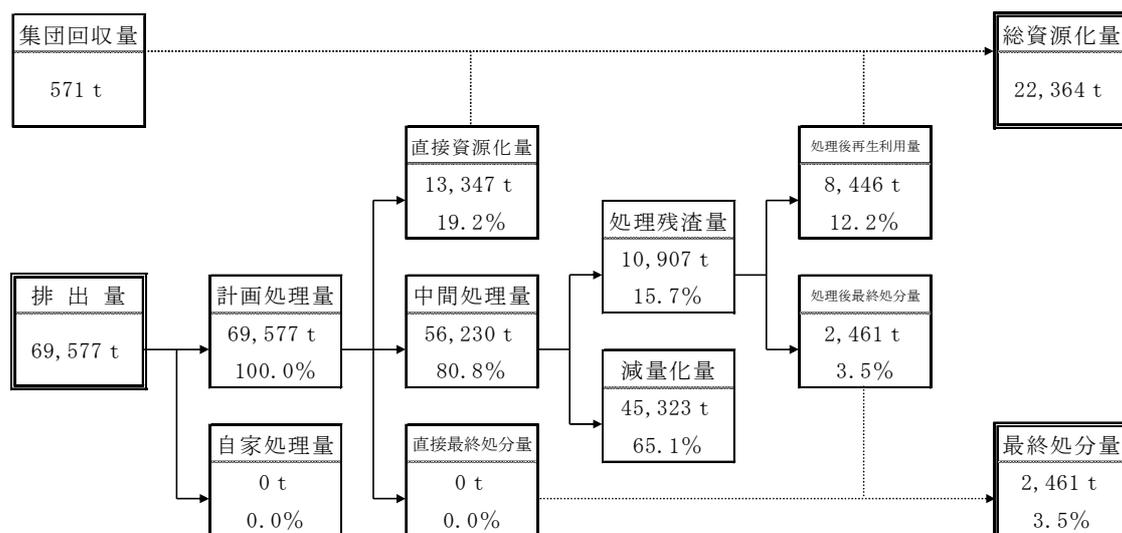


図11 目標達成時の一般廃棄物の処理状況フロー（2市2町）[平成35年度]

表3 減量化、再生利用に関する現状と目標（大府市）

指 標		現 状（割合） （平成26年度）	目 標（割合） （平成35年度）
排 出 量	事業系 総排出量	6,230 t	4,501 t (-27.8%)
	1事業所当たりの排出量	1.67 t/事業所	1.21 t/事業所 (-27.5%)
	家庭系 総排出量	22,516 t	23,786 t (5.6%)
	1人当たりの排出量	192 kg/人	186 kg/人 (-3.1%)
	合 計 事業系家庭系排出量合計	28,746 t	28,287 t (-1.6%)
再生利用量	直接資源化量	6,416 t (22.3%)	7,016 t (24.8%)
	総資源化量	6,757 t (23.5%)	9,317 t (32.9%)
熱回収量	熱回収量	39,107 GJ	30,816 GJ
減量化量	中間処理による減量化量	18,961 t (66.0%)	17,978 t (63.6%)
最終処分量	埋立最終処分量	3,028 t (10.5%)	992 t (3.5%)

※事業所数はH24経済センサス

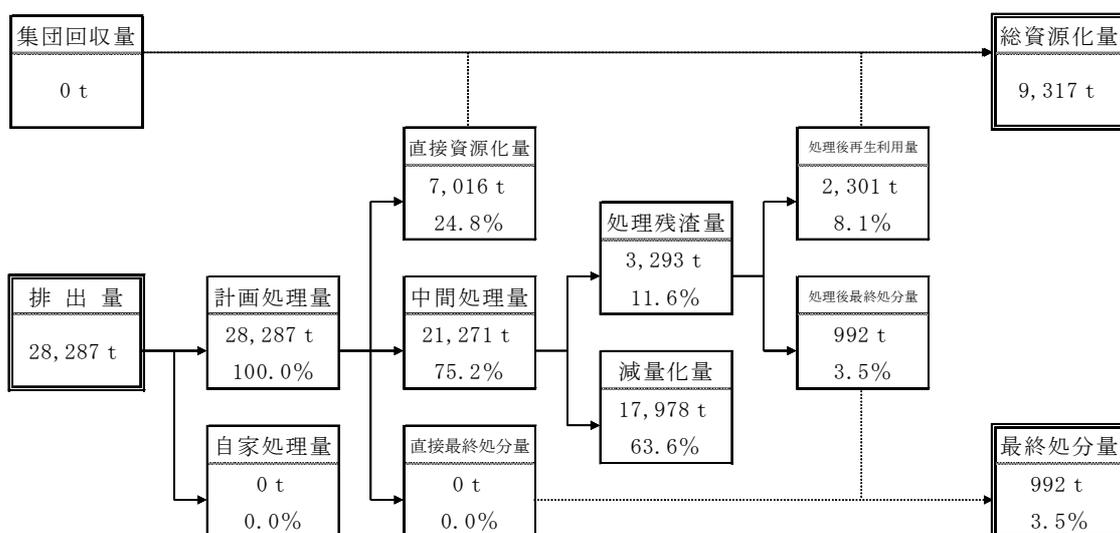


図12 目標達成時の一般廃棄物の処理状況フロー（大府市）[平成35年度]

表4 減量化、再生利用に関する現状と目標（豊明市）

指 標		現 状（割合） （平成26年度）	目 標（割合） （平成35年度）
排 出 量	事業系 総排出量	3,429 t	2,446 t (-28.7%)
	1事業所当たりの排出量	1.46 t/事業所	1.07 t/事業所 (-26.7%)
	家庭系 総排出量	16,446 t	16,245 t (-1.2%)
	1人当たりの排出量	180 kg/人	179 kg/人 (-0.6%)
	合 計 事業系家庭系排出量合計	19,875 t	18,691 t (-6.0%)
再生利用量	直接資源化量	2,052 t (10.3%)	2,279 t (12.2%)
	総資源化量	5,066 t (24.7%)	6,255 t (32.5%)
熱回収量	熱回収量	27,555 GJ	21,136 GJ
減量化量	中間処理による減量化量	13,384 t (67.3%)	12,350 t (66.1%)
最終処分量	埋立最終処分量	2,095 t (10.5%)	657 t (3.5%)

※事業所数はH24経済センサス



表6 減量化、再生利用に関する現状と目標（阿久比町）

指 標		現 状 (割合) (平成26年度)	目 標 (割合) (平成35年度)
排 出 量	事業系 総排出量	1,361 t	957 t (-29.7%)
	1事業所当たりの排出量	1.61 t/事業所	1.14 t/事業所 (-29.2%)
	家庭系 総排出量	7,294 t	7,340 t (0.6%)
	1人当たりの排出量	205 kg/人	195 kg/人 (-4.9%)
	合 計 事業系家庭系排出量合計	8,655 t	8,297 t (-4.1%)
再生利用量	直接資源化量	1,545 t (17.9%)	1,895 t (22.8%)
	総資源化量	1,632 t (18.9%)	2,582 t (31.1%)
熱回収量	熱回収量	12,547 GJ	9,333 GJ
減量化量	中間処理による減量化量	6,100 t (70.5%)	5,423 t (65.4%)
	埋立最終処分量	923 t (10.7%)	292 t (3.5%)

※事業所数はH24経済センサス

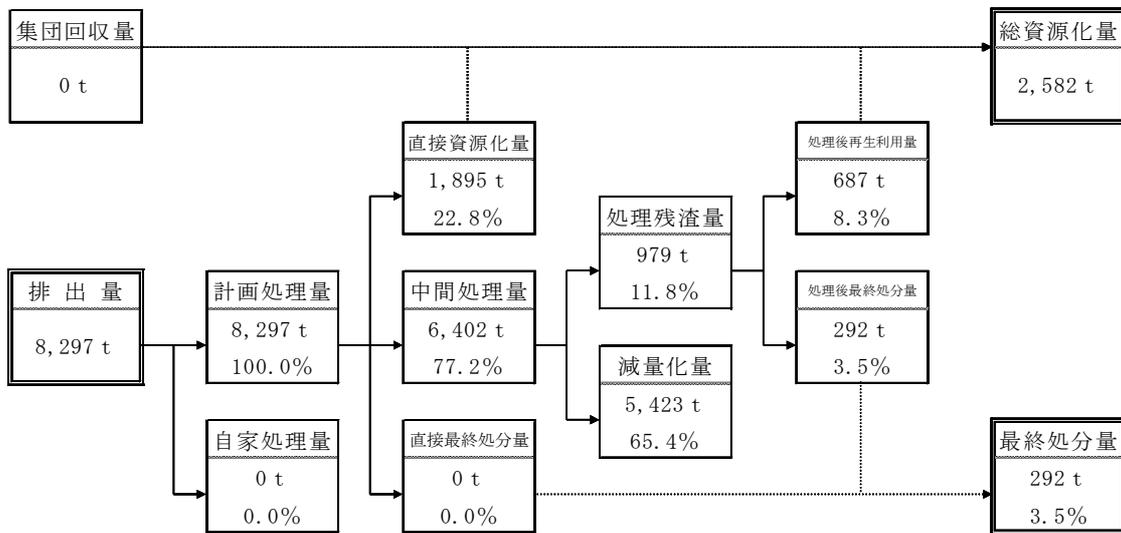


図15 目標達成時の一般廃棄物の処理状況フロー(阿久比町) [平成35年度]

(4) 生活排水処理の目標

生活排水処理については、表7～表11に掲げる目標のとおり、合併処理浄化槽の整備等を進めていくものとする。

表7 生活排水処理に関する現状と目標（2市2町）

		平成26年度実績	平成35年度目標
処理形態別人口	公共下水道	168,507 人 (71.3%)	188,075 人 (78.0%)
	農業集落排水施設等	5,212 人 (2.2%)	5,124 人 (2.1%)
	合併処理浄化槽等	24,162 人 (10.2%)	22,610 人 (9.4%)
	未処理人口	38,442 人 (16.3%)	25,338 人 (10.5%)
	合 計	236,323 人	241,147 人
し尿の量	汲み取りし尿量	4,709 キロリットル	3,103 キロリットル
	浄化槽汚泥量	40,119 キロリットル	31,159 キロリットル
	合 計	44,828 キロリットル	34,262 キロリットル

表8 生活排水処理に関する現状と目標（大府市）

		平成26年度実績	平成35年度目標
処理形態別人口	公共下水道	69,188 人 (77.4%)	77,380 人 (82.1%)
	農業集落排水施設等	410 人 (0.5%)	407 人 (0.4%)
	合併処理浄化槽等	13,383 人 (15.0%)	11,623 人 (12.3%)
	未処理人口	6,442 人 (7.2%)	4,800 人 (5.1%)
	合 計	89,423 人	94,210 人
し尿・汚泥の量	汲み取りし尿量	1,925 キロリットル	1,624 キロリットル
	浄化槽汚泥量	14,975 キロリットル	12,465 キロリットル
	合 計	16,900 キロリットル	14,089 キロリットル

表9 生活排水処理に関する現状と目標（豊明市）

		平成26年度実績	平成35年度目標
処理形態別人口	公共下水道	48,023 人 (70.0%)	47,184 人 (70.0%)
	農業集落排水施設等	4,802 人 (7.0%)	4,717 人 (7.0%)
	合併処理浄化槽等	4,537 人 (6.6%)	4,458 人 (6.6%)
	未処理人口	11,242 人 (16.4%)	11,044 人 (16.4%)
	合 計	68,604 人	67,403 人
し尿・汚泥の量	汲み取りし尿量	611 キロリットル	603 キロリットル
	浄化槽汚泥量	7,676 キロリットル	7,635 キロリットル
	合 計	8,287 キロリットル	8,238 キロリットル

表10 生活排水処理に関する現状と目標（東浦町）

		平成26年度実績	平成35年度目標
処理形態別人口	公共下水道	31,330 人 (62.3%)	40,417 人 (80.2%)
	農業集落排水施設等	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)
	合併処理浄化槽等	3,594 人 (7.1%)	3,476 人 (6.9%)
	未処理人口	15,358 人 (30.5%)	6,532 人 (13.0%)
	合 計	50,282 人	50,425 人
し尿・汚泥の量	汲み取りし尿量	1,389 キロリットル	374 キロリットル
	浄化槽汚泥量	10,779 キロリットル	5,956 キロリットル
	合 計	12,168 キロリットル	6,330 キロリットル

表11 生活排水処理に関する現状と目標（阿久比町）

		平成26年度実績	平成35年度目標
処理形態別人口	公共下水道	19,966 人 (71.3%)	23,094 人 (79.3%)
	農業集落排水施設等	0 人 (0.0%)	0 人 (0.0%)
	合併処理浄化槽等	2,648 人 (9.5%)	3,053 人 (10.5%)
	未処理人口	5,400 人 (19.3%)	2,962 人 (10.2%)
	合計	28,014 人	29,109 人
し尿の量・汚泥	汲み取りし尿量	784 キロリットル	502 キロリットル
	浄化槽汚泥量	6,689 キロリットル	5,103 キロリットル
	合計	7,473 キロリットル	5,605 キロリットル

### 3 施策の内容

#### (1) 発生抑制、再使用の推進

##### ア 有料化

ごみの排出抑制や再生利用の推進、排出量に応じた負担の公平化及び住民の意識改革を図るために、有料化を検討する。

また、指定ごみ袋の販売価格へのごみ処理費用の一部上乗せ、粗大ごみの有料個別収集等、必要に応じて推進する。

##### イ 環境教育

ごみや身の回りの自然といった身近な環境問題をきっかけとし、関心と行動を促すような環境教育を実施しており、子供から高齢者まで幅広い住民に対して、出前講座や資源再生工場などの視察研修を実施し、環境問題、ごみに関する問題についての意識向上に努めている。

特に、小中学校においては、暮らしとごみのつながりやごみが環境に与える影響及びリサイクルの流れなど体験学習を重視したカリキュラムを組むように配慮し、児童・生徒を通して家庭ごみ排出マナーの改善を推進する。

##### ウ 普及啓発

ホームページやパンフレット、広報などを通じ、「ごみを減らさなければいけない理由」や「ごみの現状・問題点」など、ごみ減量・リサイクルに関する様々な情報を提供している。また、ステーションへの啓発看板の設置や、転入者及び希望者に対しごみの分け方・出し方の詳しい説明など、ごみに関する問題意識の共有化を目指し、ごみ減量等の意識向上を図る。

##### エ 助成

生ごみ処理機や生ごみ堆肥化容器等の購入補助を実施しており、住民の生ごみの減量の取組みを手助けしている。

また、資源ごみ回収奨励交付金を交付しており、資源ごみの回収の支援をしている。

さらに、地域の清掃活動を支援するとともに、環境保全活動や減量推進活動を実施し、他の模範となる個人や団体を表彰するなど、ごみ減量に関する取組みを助成している。

今後これら助成を継続的に実施し、ごみ減量、資源回収の推進を図る。

#### オ 指定ごみ袋制度

大府市、豊明市、阿久比町では平成 11 年度に、東浦町では平成 12 年度から指定ごみ袋制度を導入し、ごみ減量・分別等への意識向上に努めている。

今後この制度を継続し、対象とする指定ごみの種類等を検討するなど、更なるごみ減量・分別等への意識向上を図る。

#### カ マイバッグ運動・レジ袋対策

地域内のスーパーマーケット等と協力し、レジ袋削減のためのマイバッグ、マイふろしきの持参運動を推進しており、引き続き運動を継続し、住民意識向上を図る。

#### キ 生ごみの減量化

生ごみの減量化のため、アスパ（EM ボカシ）の無料配布による生ごみの堆肥化や、生ごみ堆肥化容器、生ごみ処理機等の購入補助を実施し、乾燥処理等を推進している。

また、豊明市では、平成 11 年度から一部モデル地域での生ごみ堆肥化事業を開始し、平成 18 年度には豊明市沓掛堆肥センターを設置し、約 8,000 世帯（平成 26 年時点）から収集した生ごみの堆肥化を行い、生ごみの減量に努めている。

今後これらの制度や取組みを継続するとともに、平成 25 年 6 月に大府市が農林水産省よりバイオマス産業都市の認定を受け、民間事業者が建設した生ごみ等を原料とするバイオガス発電施設を中心とした生ごみの資源化などの検討により、更なる生ごみの減量化を図る。

#### ク 事業系資源回収ステーション

大府市、豊明市、東浦町では、管内に事業系資源回収ステーションを設置し、事業者から排出される資源の回収量の増加に努めている。今後、事業者への周知を徹底するとともに設置場所を増やすなどして、資源の回収量の増加を図る。

#### ケ 生活排水対策

家庭等から排出される汚濁負荷量の削減のため、家庭でできる簡単な生活雑排水対策例を紹介するなどの啓発活動を行う。また、汲み取り便槽や単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を推進する。

### (2) 処理体制

#### ア 家庭ごみの処理体制の現状と今後

各市町の分別区分及び処理方法については、表 12～表 16 のとおりである。

現在、可燃ごみは東部知多衛生組合の東部知多クリーンセンターごみ焼却施設で処理を行っている。不燃ごみ、粗大ごみについても、東部知多クリーンセンター粗大ごみ処理施設で処理を行っている。資源ごみについては、各市町単独で、品目ごとに分別収集し民間委託により資源化している。

東部知多クリーンセンターは竣工から既に 25 年以上経過し、老朽化していることから、平成 27 年度から新ごみ処理施設を整備中である。新ごみ処理施設においては、現状の埋立物の約 9 割を占めている焼却灰の熔融処理及び資源

化を行い、焼却灰の減容化を推進していく。

また、新ごみ処理施設稼働後においても、現況におけるごみ分類ごとにより処理体制を維持していくものとするが、今後ごみ処理を取り巻く環境状況の変化に応じて、関係機関と協議して、見直しを行う。

さらに、新ごみ処理施設の稼働に合わせて、既存のごみ焼却施設は解体し、跡地には老朽化している粗大ごみ処理施設及び新ごみ処理施設から発生するスラグのストックヤード施設を整備する計画である。粗大ごみ処理施設については平成34年度の供用開始、スラグストックヤード施設については平成33年度の供用開始を目標に整備計画を進めている。

## イ 事業系一般廃棄物の処理体制の現状と今後

事業系ごみについては、許可業者への委託又は直接搬入を認めており、いずれも処理手数料を徴収している。

今後も発生抑制、経済状況等の観点から処理手数料の見直しを検討するとともに、ごみの減量・分別・リサイクル等の事業者意識の啓発、資源回収業者の紹介・斡旋、バイオガス発電による生ごみの資源化等、事業系ごみの排出抑制・資源化を推進していく。

## ウ 最終処分の現状と今後

平成27年4月に大東最終処分場が供用開始し、粗大ごみ処理施設から発生した破碎不燃残渣を処理している。また、焼却灰・飛灰については引き続き、県内の財団法人が管理運営する最終処分場及び民間処理施設へ搬入し、埋め立て処理を行う。

## エ 生活排水処理の現状と今後

生活排水が河川等の水質汚濁の原因となっていることを啓発し、下水道や農業集落排水処理施設への接続、利用促進を推進し、下水道が整備されていない人口散在地域等での合併処理浄化槽の設置・普及を推進していく。

また、汲み取りし尿、浄化槽汚泥については、既存のし尿処理施設において処理していくものとする。

## オ 今後の処理体制の要点

- ◇ 可燃・不燃・粗大ごみとして処理されている廃棄物については、分別収集を徹底するなど、ごみ減量に努めたうえで、リサイクルを推進する。
- ◇ 東部知多衛生組合の新規施設（新ごみ処理施設、粗大ごみ処理施設、スラグストックヤード施設）の整備計画を推進する。
- ◇ 生活排水について、合併処理浄化槽整備の普及啓発を推進する。

表12 家庭ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（2市2町）

現 状（H26年度）				今 後（H35年度）					
2市2町				2市2町					
分別区分	処理方法	処理施設等		処理実績（t）	分別区分	処理方法	処理施設等		処理実績（t）
		一次処理	二次処理				一次処理	二次処理	
可燃ごみ	焼却	ごみ焼却施設	焼却残渣：最終処分場	42,943	可燃ごみ	焼却	ごみ焼却施設	焼却残渣：新規最終処分場	42,857
粗大可燃ごみ			不燃物：ごみ焼却施設 不燃物：最終処分場 資源：資源化（委託）		1,909				
不燃ごみ	破碎選別	粗大ごみ処理施設	可燃物：ごみ焼却施設 不燃物：最終処分場 資源：資源化（委託）	1,909	不燃ごみ	破碎選別	粗大ごみ処理施設	可燃物：ごみ焼却施設 不燃物：最終処分場 資源：資源化（委託）	1,908
粗大不燃ごみ			資源ごみ		再資源化			委託等（再資源化）	

表13 家庭ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（大府市）

現 状（H26年度）				今 後（H35年度）							
大府市				大府市							
分別区分	処理方法	処理施設等		処理実績（t）	分別区分	処理方法	処理施設等		処理実績（t）		
		一次処理	二次処理				一次処理	二次処理			
可燃ごみ	焼却	ごみ焼却施設	焼却残渣：最終処分場	16,336	可燃ごみ	焼却	ごみ焼却施設	焼却残渣：新規最終処分場	16,685		
不燃ごみ	破碎選別	粗大ごみ処理施設	可燃物：ごみ焼却施設 不燃物：最終処分場 資源：資源化（委託）	819	不燃ごみ	破碎選別	粗大ごみ処理施設	可燃物：ごみ焼却施設 不燃物：最終処分場 資源：資源化（委託）	836		
紙布類			再資源化		委託（再資源化）			3,001		紙布類	再資源化
金属類	再資源化	委託（再資源化）	184	金属類	再資源化	委託（再資源化）	215	ビン類	再資源化	委託（再資源化）	837
ビン類				委託（再資源化）				716			
ペットボトル	再資源化	委託（再資源化）	166	ペットボトル	再資源化	委託（再資源化）	194	ペットボトル	再資源化	委託（再資源化）	194
プラスチック容器				委託（再資源化）				300			
廃乾電池	再資源化	委託（再資源化）	15	廃乾電池	再資源化	委託（再資源化）	18	廃乾電池	再資源化	委託（再資源化）	18
小型家電				委託（再資源化）				15			
新聞自主回収	再資源化	自主回収（再資源化）	964	新聞自主回収	再資源化	自主回収（再資源化）	1,127				

表14 家庭ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（豊明市）

現 状（H26年度）				今 後（H35年度）							
豊明市				豊明市							
分別区分	処理方法	処理施設等		処理実績（t）	分別区分	処理方法	処理施設等		処理実績（t）		
		一次処理	二次処理				一次処理	二次処理			
可燃ごみ	焼却	ごみ焼却施設	焼却残渣：最終処分場	11,840	可燃ごみ	焼却	ごみ焼却施設	焼却残渣：新規最終処分場	11,576		
粗大可燃ごみ			不燃物：ごみ焼却施設 不燃物：最終処分場 資源：資源化（委託）		515						
不燃ごみ	破碎選別	粗大ごみ処理施設	可燃物：ごみ焼却施設 不燃物：最終処分場 資源：資源化（委託）	515	不燃ごみ	破碎選別	粗大ごみ処理施設	可燃物：ごみ焼却施設 不燃物：最終処分場 資源：資源化（委託）	503		
粗大不燃ごみ			紙布類		再資源化			委託（再資源化）		2,335	紙布類
紙布類	再資源化	委託（再資源化）	158	金属類	再資源化	委託（再資源化）	161	金属類	再資源化	委託（再資源化）	161
金属類				委託（再資源化）				420			
ビン類	再資源化	委託（再資源化）	138	ビン類	再資源化	委託（再資源化）	141	ビン類	再資源化	委託（再資源化）	428
ペットボトル				委託（再資源化）				710			
ペットボトル	再資源化	委託（再資源化）	17	プラスチック容器	再資源化	委託（再資源化）	723	プラスチック容器	再資源化	委託（再資源化）	723
プラスチック容器				委託（再資源化）				0			
廃乾電池	再資源化	委託（再資源化）	0	廃乾電池	再資源化	委託（再資源化）	17	廃乾電池	再資源化	委託（再資源化）	17
紙製容器包装				委託（再資源化）				0			
生ごみ	再資源化	豊明市畜排堆肥センター	313	生ごみ	再資源化	豊明市畜排堆肥センター	319				

表15 家庭ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（東浦町）

現 状（H26年度）					今 後（H35年度）				
東浦町					東浦町				
分別区分	処理方法	処理施設等		処理実績（t）	分別区分	処理方法	処理施設等		処理実績（t）
		一次処理	二次処理				一次処理	二次処理	
可燃ごみ	焼却	ごみ焼却施設	焼却残渣：最終処分場	9,277	可燃ごみ	焼却	ごみ焼却施設	焼却残渣：新規最終処分場	9,135
粗大可燃ごみ					粗大可燃ごみ				
不燃ごみ	破碎選別	粗大ごみ処理施設	可燃物：ごみ焼却施設 不燃物：最終処分場 資 源：資源化（委託）	361	不燃ごみ	破碎選別	粗大ごみ処理施設	可燃物：ごみ焼却施設 不燃物：最終処分場 資 源：資源化（委託）	356
粗大不燃ごみ					粗大不燃ごみ				
紙布類	再資源化	委託（再資源化）		1,606	紙布類	再資源化	委託（再資源化）		1,847
金属類		委託（再資源化）		154	金属類		委託（再資源化）		177
ビン類		委託（再資源化）		358	ビン類		委託（再資源化）		411
ペットボトル		委託（再資源化）		127	ペットボトル		委託（再資源化）		145
プラスチック容器		委託（再資源化）		336	プラスチック容器		委託（再資源化）		386
廃乾電池		委託（再資源化）		11	廃乾電池		委託（再資源化）		12
陶磁器類		委託（再資源化）		15	陶磁器類		委託（再資源化）		17

表16 家庭ごみの分別区分と処理方法の現状と今後（阿久比町）

現 状（H26年度）					今 後（H35年度）				
阿久比町					阿久比町				
分別区分	処理方法	処理施設等		処理実績（t）	分別区分	処理方法	処理施設等		処理実績（t）
		一次処理	二次処理				一次処理	二次処理	
可燃ごみ	焼却	ごみ焼却施設	焼却残渣：最終処分場	5,490	可燃ごみ	焼却	ごみ焼却施設	焼却残渣：新規最終処分場	5,461
粗大可燃ごみ					粗大可燃ごみ				
不燃ごみ	破碎選別	粗大ごみ処理施設	可燃物：ごみ焼却施設 不燃物：最終処分場 資 源：資源化（委託）	214	不燃ごみ	破碎選別	粗大ごみ処理施設	可燃物：ごみ焼却施設 不燃物：最終処分場 資 源：資源化（委託）	213
粗大不燃ごみ					粗大不燃ごみ				
紙布類	再資源化	委託（再資源化）		918	紙布類	再資源化	委託（再資源化）		962
金属類		委託（再資源化）		98	金属類		委託（再資源化）		103
ビン類		委託（再資源化）		215	ビン類		委託（再資源化）		225
ペットボトル		委託（再資源化）		66	ペットボトル		委託（再資源化）		69
プラスチック容器		委託（再資源化）		202	プラスチック容器		委託（再資源化）		212
廃乾電池（廃蛍光灯含む）		委託（再資源化）		9	廃乾電池（廃蛍光灯含む）		委託（再資源化）		9
その他資源等		委託（再資源化）		82	その他資源等		委託（再資源化）		86

### (3) 処理施設等の整備

#### ア 廃棄物処理施設

上記(2)の分別区分及び処理体制で処理を行うため、表17のとおり必要な施設整備を行う。

表17 整備する処理施設

事業番号	整備施設種類	事業名	処理能力	設置予定地	事業期間
1	エネルギー回収型廃棄物処理施設	東部知多クリーンセンターごみ処理施設建設事業	200t/日	知多郡東浦町大字森岡字葭野、大府市朝日町六丁目及び大東町二丁目地内	H28～H30 (H27～H30) ※1
2	マテリアルリサイクル推進施設	(仮称)不燃・粗大ごみ処理施設建設事業	13t/日	知多郡東浦町大字森岡字葭野、大府市朝日町六丁目及び大東町二丁目地内	H31～H33 ※2
2	マテリアルリサイクル推進施設	(仮称)スラグストックヤード施設建設事業	施設規模 600㎡	知多郡東浦町大字森岡字葭野、大府市朝日町六丁目及び大東町二丁目地内	H32

※1 括弧書きは前期計画の事業期間を含む

※2 旧ごみ焼却施設解体事業の事業期間を含む

#### (整備理由)

- 事業番号 1 既存施設の老朽化のため
- 事業番号 2 既存施設の老朽化のため
- 事業番号 2 マテリアルリサイクル推進のため

#### イ 合併処理浄化槽の整備

合併処理浄化槽の整備については、表18のとおり行う。

表18 整備する処理施設

事業	直近の整備済 基数(基) (平成26年度)	整備計画 基数 (基)	整備計画 人口 (人)	事業期間
大府市浄化槽設置整備事業	754	96	653	H28～H34
豊明市浄化槽設置整備事業	673	280	1,785	H28～H34
東浦町浄化槽設置整備事業	556	14	98	H28～H34
阿久比町浄化槽設置整備事業	323	140	980	H28～H34
合計	2,306	530	3,516	-

【現有施設の概要】

■ 中間処理施設

名 称	東部知多クリーンセンター	
	ごみ焼却施設	粗大ごみ処理施設
所 在 地	知多郡東浦町大字森岡字葭野41番地	
処 理 対 象 物	可燃ごみ、し尿処理脱水汚泥	不燃ごみ、粗大ごみ
処 理 能 力	240t/日 (80t/24h×3基)	30t/日 (30t/5h×1基)
処 理 方 式	全連続燃焼式	衝撃剪断併用横型回転式
竣 工 年 月	平成元年4月	

■ 最終処分場

名 称	洲崎最終処分場
所 在 地	知多郡東浦町大字森岡字洲崎1番1
処 理 対 象 物	焼却灰、不燃物
埋 立 容 量	12,127m <sup>3</sup>
埋立開始年月	昭和58年8月
埋立終了年月	平成30年3月 (予定)
名 称	大東最終処分場
所 在 地	大府市大東町五丁目108番地
処 理 対 象 物	一般廃棄物破碎不燃物
埋 立 容 量	38,139m <sup>3</sup>
埋立開始年月	平成27年4月
埋立終了年月	平成56年3月 (予定)

■ し尿処理施設

名 称	東部知多浄化センター
所 在 地	知多郡東浦町大字森岡字三洲道41番地
処 理 対 象 物	汲み取りし尿、浄化槽汚泥
処 理 能 力	200kL/日 (汲み取りし尿 45kL/日、浄化槽汚泥 155kL/日)
処 理 方 式	高負荷脱窒素処理+高度処理
竣 工 年 月	平成9年4月

■ その他施設

名 称	豊明市沓掛堆肥センター
所 在 地	豊明市沓掛町上山106-2
処 理 対 象 物	生ごみ
処 理 能 力	3t/日
処 理 方 式	微生物堆積発酵処理
竣 工 年 月	平成18年4月

(4) 施設整備に関する計画支援事業

(3)の施設整備に先立ち、表19のとおり計画支援事業を行う。

表19 実施する計画支援事業

事業番号	事業名	事業内容	事業期間
31	事業番号2（仮称）不燃・粗大ごみ処理施設建設事業に伴う基本設計・実施設計業務	施設基本設計・実施設計業務	H30～H31
	事業番号2（仮称）スラグストックヤード施設建設事業に伴う実施設計業務	施設実施設計業務	H31

(5) その他の施策

その他、地域の循環型社会を形成する上で、次の施策を実施していく。

ア 廃家電及びPCのリサイクルに関する普及啓発

廃家電のリサイクルについては、特定家庭用機器再商品化法に基づく、適切な回収、再商品化がなされるよう、小売店、リサイクル店などとの協力体制を推進する。また、平成25年度から公共施設における使用済小型電子機器等の回収を開始し、平成26年度からは国から認定を受けた民間事業者による宅配便を活用した回収を進めており、住民への周知徹底を図る。

パソコンについても資源有効利用促進法に基づき、再資源化が行われるよう、ごみ収集カレンダーやごみの分別ガイドブック等に排出方法を掲載し、普及啓発に努める。

イ リユースの促進

家庭で不用になった物で、まだ使用できる物を「譲ったり」「譲ってもらったり」する情報コーナーの設置や機会の提供など、生活用品のリユースを推進し、ごみの減量に努める。

ウ 不適正処理・不法投棄対策

看板の設置、監視パトロール推進員及び環境美化推進員などによる監視活動の強化を図る。

また、不法投棄防止対策の推進に向けて、キャンペーン等の施策の実施や広報紙・ホームページなどで呼び掛けを行い、不法投棄の未然防止に努める。

ごみ出しマナーの悪い排出者に対して、適正排出に向けての指導を行うほか、多量排出事業者に対しても減量のための指導を行う。

エ 災害時の廃棄物処理に関する事項

東部知多地域は南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されており、大規模災害が発生することが予想されるため、各市町策定の災害廃棄物処理計画に従い、災害廃棄物が発生した場合に必要な廃棄物の仮置場や緊急的な処理処分方法の確保を進めていく。また、災害廃棄物や通常ごみの処理に支障をきたさないよう、近隣のごみ処理施設を持つ自治体との協定により協力・連携体制を強化する。

現在、整備中の新ごみ処理施設においては、耐震化、浸水対策等を強化することで、大規模災害時の地域の防災拠点、電力供給や熱供給等の役割を果たす

施設として整備を進めている。

#### オ 緊急時の廃棄物処理に関する事項

災害又は事故により、ごみ処理施設による処理が不可能になった場合やごみ処理施設の改修等に伴い施設の運転を停止する必要性が生じ、ごみ処理が滞ることが見込まれる場合に、ごみ処理に支障をきたさないよう、近隣のごみ処理施設を持つ自治体との協定を基に、住民の生活環境保全のため、ごみ処理施設の円滑な運営と適正なごみ処理を図る。

### 4 計画のフォローアップと事後評価

#### (1) 計画のフォローアップ

毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて、愛知県及び国と意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行う。

#### (2) 事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果が取りまとまった時点で、速やかに計画の事後評価、目標達成状況の評価を行う。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1 (平成28年度)

1 地域の概要

(1) 地域名	東部知多地域	(2) 地域内人口	大府市	89,423人	(3) 地域面積	大府市	33.66 km <sup>2</sup>	
			豊明市	68,604人		豊明市	23.22 km <sup>2</sup>	
			東浦町	50,282人		東浦町	31.14 km <sup>2</sup>	
			阿久比町	28,014人		阿久比町	23.80 km <sup>2</sup>	
			計	236,323人		計	111.82 km <sup>2</sup>	
(4) 構成市町村等名	大府市、豊明市、東浦町、阿久比町、東部知多衛生組合		(5) 地域の要件	人口 面積 沖縄 離島 奄美 豪雪 山村 半島 過疎 その他				
(6) 構成市町村に一部事務組合等が含まれる場合、当該組合の状況	組合を構成する市町村：大府市、豊明市、東浦町、阿久比町		設立（予定）年月日：昭和37年2月10日設立、許可予定					
		設立されていない場合、今後の見通し：						

2 減量化、再生利用の現状と目標

指標・単位	年度	過去の状況・現状（排出量に対する割合）						目標
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成35年度
排出量	事業系 総排出量 (t)	11,615	11,864	11,754	12,268	13,082		9,720 (H26比 -25.7%)
	1事業所当たりの排出量 (t/事業所)	1.40	1.43	1.45	1.50	1.57		1.18 (H26比 -24.8%)
	家庭系 総排出量 (t)	60,271	59,790	60,015	59,549	58,501	(集計中)	59,857 (H26比 2.3%)
	1人当たりの排出量 (kg/人)	192	193	193	191	190		186 (H26比 -2.1%)
	合計 事業系家庭系排出量合計 (t)	71,886	71,654	71,769	71,817	71,583		69,577 (H26比 -2.8%)
再生利用量	直接資源化量 (t)	13,798 (19.2%)	13,015 (18.2%)	12,959 (18.1%)	12,652 (17.6%)	11,829 (16.5%)	(集計中)	13,347 (19.2%)
	総資源化量 (t)	18,507 (25.5%)	17,599 (24.3%)	17,421 (24.1%)	17,114 (23.6%)	16,218 (22.4%)		22,364 (31.9%)
熱回収量	熱回収量（年間の発電電力量）(GJ)	99,830	99,830	99,830	99,830	99,830	-	77,713
減量化量	減量化量 (t)	46,408 (64.6%)	46,909 (65.5%)	47,213 (65.8%)	47,736 (66.5%)	48,419 (67.6%)	(集計中)	45,323 (65.1%)
最終処分量	埋立最終処分量 (t)	7,681 (10.7%)	7,831 (10.9%)	7,802 (10.9%)	7,635 (10.6%)	7,616 (10.6%)	(集計中)	2,461 (3.5%)

※別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付した。（添付資料1）

3 現有施設の状況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容				更新、廃止、新設の内容					備考
		形式及び処理方式	補助の有無	処理能力(単位)	開始年月	更新、廃止、新設予定年月	更新、廃止、新設理由	形式及び処理方式	施設竣工年月	処理能力(単位)	
最終処分場	東部知多衛生組合	-	無	12,127m <sup>2</sup>	S58.8	H30.3	埋立完了	-	-	-	
	東部知多衛生組合	-	有	38,139m <sup>3</sup>	H27.4	H56.3	埋立完了	-	-	-	
エネルギー回収型廃棄物処理施設	東部知多衛生組合	ストーカ式（可動）	有	240t/日	H1.4	H31.3	老朽化	-	-	-	
	東部知多衛生組合	-	-	-	-	-	-	シャフト炉式ガス化溶融	H31.3	200t/日	
マテリアルリサイクル推進施設	東部知多衛生組合	破碎・選別・資源化	有	30t/日	H1.4	H34.3	老朽化	-	-	-	
	東部知多衛生組合	-	-	-	-	-	-	破碎・選別・資源化	H34.3	13t/日	
マテリアルリサイクル推進施設	東部知多衛生組合	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	東部知多衛生組合	-	-	-	-	H33.4	資源化促進最終処分量削減	保管	H33.3	施設規模600m <sup>2</sup>	スラグストックヤード施設
し尿処理施設	東部知多衛生組合	高負荷脱窒素処理+高度処理	有	200kL/日	H9.4	-	-	-	-	-	
その他施設	豊明市	微生物堆積発酵処理	有	3t/日	H18.4	-	-	-	-	-	

※計画地域内の施設の状況（現況、予定）を地図上に示したものを添付した。（添付資料3）

#### 4 生活排水処理の現状と目標

(単位:人)

指標・単位	年度	過去の状況・現状						目標
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成35年度
総人口		230,826	232,333	233,431	234,872	236,323	(集計中)	241,147
公共下水道	汚水衛生処理人口	150,331	156,156	161,382	165,622	168,507	(集計中)	188,075
	汚水衛生処理率	65.1%	67.2%	69.1%	70.5%	71.3%		
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	5,229	5,204	5,197	5,210	5,212	(集計中)	5,124
	汚水衛生処理率	2.3%	2.2%	2.2%	2.2%	2.2%		
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	27,884	27,058	26,089	24,270	24,162	(集計中)	22,610
	汚水衛生処理率	12.1%	11.6%	11.2%	10.3%	10.2%		
未処理人口	汚水衛生未処理人口	47,382	43,915	40,763	39,770	38,442	(集計中)	25,338

※別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付した。(添付資料2)

#### 5 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容			整備予定基数の内容			備考
		基数	処理人口	開始年月	基数	処理人口	目標年月	
大府市浄化槽設置整備事業	大府市	754基	4,278人	H 2.4	96基	653人	H35.3	
豊明市浄化槽設置整備事業	豊明市	673基	3,281人	H 1.4	280基	1785人	H35.3	
東浦町浄化槽設置整備事業	東浦町	556基	1,541人	H13.4	14基	98人	H35.3	
阿久比町浄化槽設置整備事業	阿久比町	323基	1,369人	H13.4	140基	980人	H35.3	

※計画地域内の施設の状況(現況、予定)を地図上に示したものを添付した(添付資料4)



地域の循環型社会形成推進のための施策一覧

施策種別	事業番号	施策の名称	施策の内容	実施主体	事業期間		交付金 必要の 要否	事業計画							備考				
					開始	終了		平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	平成 32年度	平成 33年度	平成 34年度					
発生抑制、再使用の 推進に関するもの	11	有料化	負担の公平化やごみ減量の意識改革を図る。	大府市 豊明市 東浦町 阿久比町	H28	H34													
								処理手数料の適正化の検討											
	12	環境教育	環境問題、ごみ問題についての意識向上を目的とした環境学習を実施する。	大府市 豊明市 東浦町 阿久比町	H28	H34													
	13	普及啓発	ホームページや広報等を通して、ごみに関する情報を提供する。	大府市 豊明市 東浦町 阿久比町	H28	H34													
	14	助成	生ごみ処理機等の購入補助及び資源ごみ回収奨励交付金の交付を実施する。	大府市 豊明市 東浦町 阿久比町	H28	H34													
	15	指定ごみ袋制度	ごみ減量・分別意識の向上を図る。	大府市 豊明市 東浦町 阿久比町	H28	H34													
処理体制の構築、変 更に関するもの	21	家庭ごみの処理体制	分別区分及び処理方法の見直し検討 施設整備に伴う処理体制の見直し検討	大府市 豊明市 東浦町 阿久比町 東部知多 衛生組合	H28	H34													
	22	事業系一般廃棄物の 処理体制	処理手数料の見直し検討 排出抑制・資源化の推進	大府市 豊明市 東浦町 阿久比町 東部知多 衛生組合	H28	H34													
	23	最終処分	組合管理施設及び県内施設における適切な埋め立て処理	東部知多 衛生組合	H28	H34													
	24	生活排水処理	合併処理浄化槽の設置・普及	大府市 豊明市 東浦町 阿久比町	H28	H34													
処理施設の整備に 関するもの	1	エネルギー回収型廃棄物処理施設	設置整備事業	東部知多 衛生組合	H28 (H27)	H30	○											※1	
	2	マテリアルリサイクル推進施設 ・(仮称)不燃・粗大ごみ処理施設 ・(仮称)スラグストックヤード施設	設置整備事業	東部知多 衛生組合	H31	H33	○											※2	
	3	合併処理浄化槽	設置整備事業	大府市 豊明市 東浦町 阿久比町	H28	H34	○												
施設整備に係る計画 支援に関するもの	31	事業番号2に伴う基本設計・実施設計 業務	施設基本設計・実施設計業務	東部知多 衛生組合	H30	H31	○												
その他	41	廃家電及びPCのリサイクルに 関する普及啓発	小型家電回収の促進及び 家電リサイクル法に基づく処理 の普及啓発を行う。	大府市 豊明市 東浦町 阿久比町	H28	H34													
	42	リユースの促進	生活用品のリユースを推進す る。	大府市 豊明市 東浦町 阿久比町	H28	H34													
	43	不適正処理・不法投棄対策	監視の徹底及び適正排出の指導 を行う。	大府市 豊明市 東浦町 阿久比町	H28	H34													
	44	災害時の廃棄物処理に関する事 項	災害廃棄物処理計画を踏まえた 体制整備	大府市 豊明市 東浦町 阿久比町	H28	H34													
	45	緊急時の廃棄物処理に関する事 項	緊急時の廃棄物処理体制整備	東部知多 衛生組合	H28	H34													

## 施設概要（マテリアルリサイクル推進施設系）

都道府県名 愛知県

(1) 事業主体名	東部知多衛生組合
(2) 施設名称	(仮称)不燃・粗大ごみ処理施設
(3) 工 期	平成31年度～平成33年度
(4) 施設規模	処理能力 13 t /日
(5) 処理方式	破碎・選別・資源化
(6) 地域計画内の役割	既存施設の老朽化への対処、資源化の推進
(7) 廃焼却施設解体 工事の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(8) 事業計画額	廃焼却施設解体工事費：732,863千円 ※(仮称)旧ごみ焼却施設解体事業 本体建設工事費：884,550千円 施工監理費(事務費)：63,000千円 計：1,680,413千円

## 施設概要（マテリアルリサイクル推進施設系）

都道府県名

愛知県

(1) 事業主体名	東部知多衛生組合
(2) 施設名称	(仮称)スラグストックヤード施設
(3) 工 期	平成32年度
(4) 施設規模	600㎡
(5) 処理方式	保管
(6) 地域計画内の役割	資源化の推進、最終処分量の削減
(7) 廃焼却施設解体 工事の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>
(8) 事業計画額	本体建設工事費：95,450千円



## 施設概要（浄化槽系）

都道府県名 愛知県

(1) 事業主体名	大府市
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁の防止を図るとともに、生活環境の保全及び環境衛生の向上に寄与することを目的とする。
(4) 事業期間	平成28年度～平成34年度
(5) 事業対象地域の要件	浄化槽設置整備事業実施要綱 第3(1)ア(イ)及び(エ)ならびにイ(イ)に該当する地域
(6) 事業計画額	交付対象事業費 22,020千円 うち ・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 0千円 ・浄化槽整備区間促進特定モデル事業に係る事業費 0千円

- 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模  
【浄化槽設置整備事業】

人槽区分	交付対象基数 (653人分)	うち単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	32基 ( 160人分)	基	10,624千円	5,760千円	5,760千円
6～7人槽	49基 ( 343人分)	基	20,286千円	11,760千円	11,760千円
8～10人槽	15基 ( 150人分)	基	8,220千円	4,500千円	4,500千円
11～20人槽	基 ( 人分)	基	千円	千円	千円
21～30人槽	基 ( 人分)	基	千円	千円	千円
31～50人槽	基 ( 人分)	基	千円	千円	千円
51人槽以上	基 ( 人分)	基	千円	千円	千円
改築	基 ( 人分)	基	千円	千円	千円
計画策定調査費	基 ( 人分)	基	千円	千円	千円
合計	96基 ( 653人分)	基	39,130千円	22,020千円	22,020千円

- 事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較  
(複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること)

市町村人口	市町村世帯数
対象地域人口	対象地域世帯数

	総建設費	1年当たり 建設費	1年当たり 維持管理費	1年当たり コスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

## 施設概要（浄化槽系）

都道府県名 愛知県

(1) 事業主体名	豊明市		
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業		
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁の防止を図るとともに生活環境の保全及び環境衛生の向上を図る。		
(4) 事業期間	平成28年度～平成34年度		
(5) 事業対象地域の要件	浄化槽設置整備事業実施要綱 第3(1)ア(イ)及び(エ)ならびにイ(イ)に該当する地域		
(6) 事業計画額	交付対象事業費 68,250千円 うち ・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 0千円 ・浄化槽整備区間促進特定モデル事業に係る事業費 0千円		

○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模  
【浄化槽設置整備事業】

人槽区分	交付対象基数 (1,785人分)	うち単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	140基(700人分)	基	46,480千円	30,800千円	30,800千円
6～7人槽	105基(735人分)	基	43,470千円	26,250千円	26,250千円
8～10人槽	35基(350人分)	基	19,180千円	11,200千円	11,200千円
11～20人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
21～30人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
31～50人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
51人槽以上	基(人分)	基	千円	千円	千円
改築	基(人分)	基	千円	千円	千円
計画策定調査費	基(人分)	基	千円	千円	千円
合計	280基(1,785人分)	基	109,130千円	68,250千円	68,250千円

○ 事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較  
(複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること)

<u>市町村人口</u>	<u>市町村世帯数</u>
<u>対象地域人口</u>	<u>対象地域世帯数</u>

	総建設費	1年当たり 建設費	1年当たり 維持管理費	1年当たり コスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

## 施設概要（浄化槽系）

都道府県名 愛知県

(1) 事業主体名	東浦町		
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業		
(3) 事業の実施目的及び内容	下水道整備区域外の一般家庭から排水される生活雑排水による河川等公共用水域の水質汚濁防止。		
(4) 事業期間	平成28年度～平成34年度		
(5) 事業対象地域の要件	浄化槽設置整備事業実施要綱 第3(1)ア(オ)に該当する地域		
(6) 事業計画額	交付対象事業費 1,680千円		
	うち		
	・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費		0千円
	・浄化槽整備区間促進特定モデル事業に係る事業費		0千円

○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模  
【浄化槽設置整備事業】

人槽区分	交付対象基数 ( 98 人分)	うち単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	基 ( 人分)	基	千円	千円	千円
6～7人槽	14基 ( 98人分)	基	5,796千円	1,680千円	1,680千円
8～10人槽	基 ( 人分)	基	千円	千円	千円
11～20人槽	基 ( 人分)	基	千円	千円	千円
21～30人槽	基 ( 人分)	基	千円	千円	千円
31～50人槽	基 ( 人分)	基	千円	千円	千円
51人槽以上	基 ( 人分)	基	千円	千円	千円
改築	基 ( 人分)	基	千円	千円	千円
計画策定調査費	基 ( 人分)	基	千円	千円	千円
合計	14基 ( 98人分)	基	5,796千円	1,680千円	1,680千円

○ 事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較  
(複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること)市町村人口  
対象地域人口市町村世帯数  
対象地域世帯数

	総建設費	1年当たり 建設費	1年当たり 維持管理費	1年当たり コスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

## 施設概要（浄化槽系）

都道府県名 愛知県

(1) 事業主体名	阿久比町		
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業		
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止することを目的とし、個別の浄化槽の設置整備を図る。		
(4) 事業期間	平成28年度～平成34年度		
(5) 事業対象地域の要件	浄化槽設置整備事業実施要綱 第3(1)ア(オ)に該当する地域		
(6) 事業計画額	交付対象事業費 59,430千円 うち ・低炭素社会対応型浄化槽整備推進事業に係る事業費 0千円 ・浄化槽整備区間促進特定モデル事業に係る事業費 0千円		

- 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模  
【浄化槽設置整備事業】

人槽区分	交付対象基数 (人分)	うち単独撤去	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
6～7人槽	140基(980人分)	21基	59,850千円	59,430千円	59,430千円
8～10人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
11～20人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
21～30人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
31～50人槽	基(人分)	基	千円	千円	千円
51人槽以上	基(人分)	基	千円	千円	千円
改築	基(人分)	基	千円	千円	千円
計画策定調査費	基(人分)	基	千円	千円	千円
合計	140基(980人分)	21基	59,850千円	59,430千円	59,430千円

- 事業対象地域が「経済的・効率的である地域」の場合の経済性・効率性の比較  
(複数の地区が該当する場合は、当該地区ごとに下表を添付すること)

<u>市町村人口</u>	<u>市町村世帯数</u>
<u>対象地域人口</u>	<u>対象地域世帯数</u>

	総建設費	1年当たり 建設費	1年当たり 維持管理費	1年当たり コスト
集合処理で整備した場合				
個別処理で処理した場合				

## 計 画 支 援 概 要

都道府県名 愛知県

(1) 事業主体名	東部知多衛生組合
(2) 事業目的	(仮称)不燃・粗大ごみ処理施設整備のため
(3) 事業名称	事業番号2に伴う基本設計・実施設計業務
(4) 事業期間	平成30年度～平成31年度
(5) 事業概要	施設基本設計、実施設計業務
(6) 事業計画額	29,984 千円

## 計画支援概要

都道府県名 愛知県

(1) 事業主体名	東部知多衛生組合
(2) 事業目的	(仮称)スラグストックヤード施設整備のため
(3) 事業名称	事業番号2に伴う実施設計業務
(4) 事業期間	平成31年度
(5) 事業概要	施設実施設計業務
(6) 事業計画額	1,386 千円

○ 人口等指標のトレンドグラフ（ごみ）

人口及びごみ排出量、資源化量、最終処分量のトレンドグラフを図16～図20に示す。また、各グラフの数値表を表20～24に示す。

さらに、ごみ排出量、資源化量、最終処分量の平成11年度から平成35年度までのトレンドグラフを図21～図23に示す。また、各グラフの数値表を表25～27に示す。

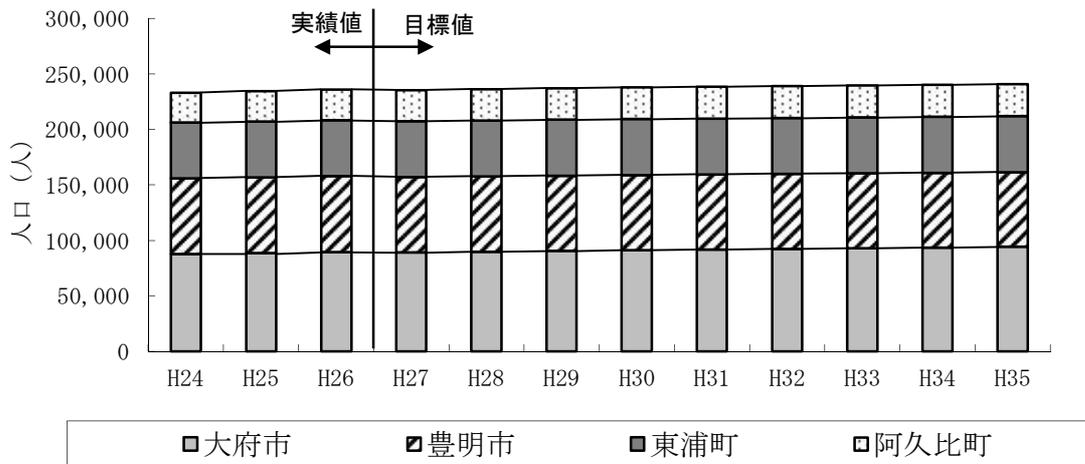


図16 人口トレンドグラフ

表20 人口の数値表

区分	H. 24	H. 25	H. 26	H. 27	H. 28	H. 29	H. 30	H. 31	H. 32	H. 33	H. 34	H. 35
総人口(人)	233,431	234,872	236,323	235,736	236,614	237,402	238,144	238,744	239,341	239,945	240,557	241,147
大府市(人)	87,836	88,550	89,423	89,178	89,859	90,549	91,240	91,812	92,395	92,994	93,607	94,210
豊明市(人)	68,372	68,448	68,604	68,131	68,028	67,929	67,834	67,742	67,653	67,567	67,484	67,403
東浦町(人)	50,165	50,337	50,282	50,289	50,314	50,330	50,346	50,362	50,378	50,394	50,410	50,425
阿久比町(人)	27,058	27,537	28,014	28,138	28,413	28,594	28,724	28,828	28,915	28,990	29,056	29,109

添付資料1

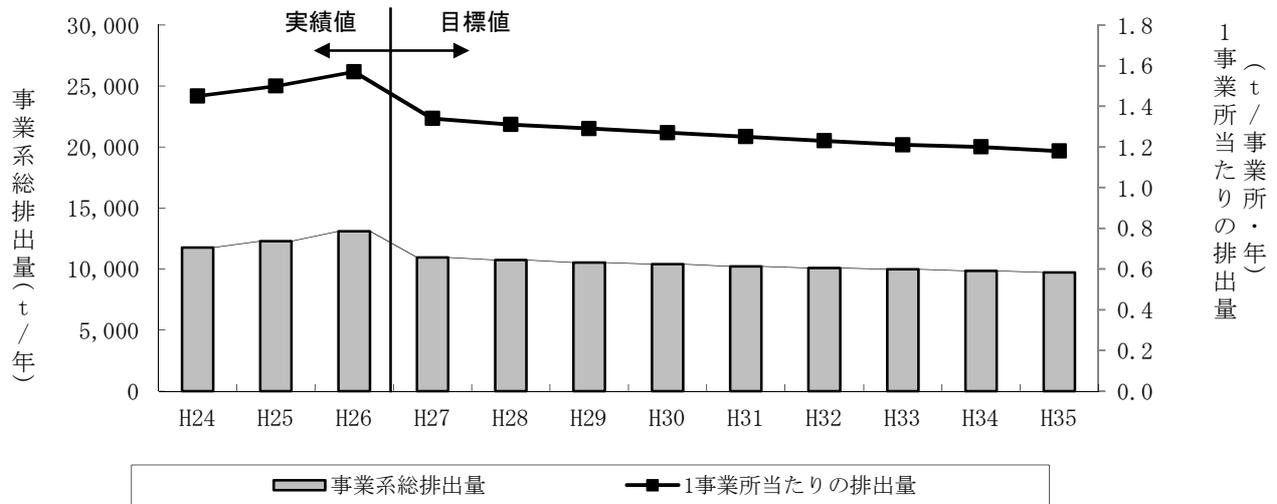


図17 事業系排出量トレンドグラフ

表21 事業系排出量の数値表

区分	H.24	H.25	H.26	H.27	H.28	H.29	H.30	H.31	H.32	H.33	H.34	H.35
事業系総排出量 (t/年)	11,754	12,268	13,082	10,939	10,730	10,524	10,394	10,226	10,090	9,985	9,853	9,720
1事業所当たりの排出量 (t/事業所・年)	1.45	1.50	1.57	1.34	1.31	1.29	1.27	1.25	1.23	1.21	1.20	1.18

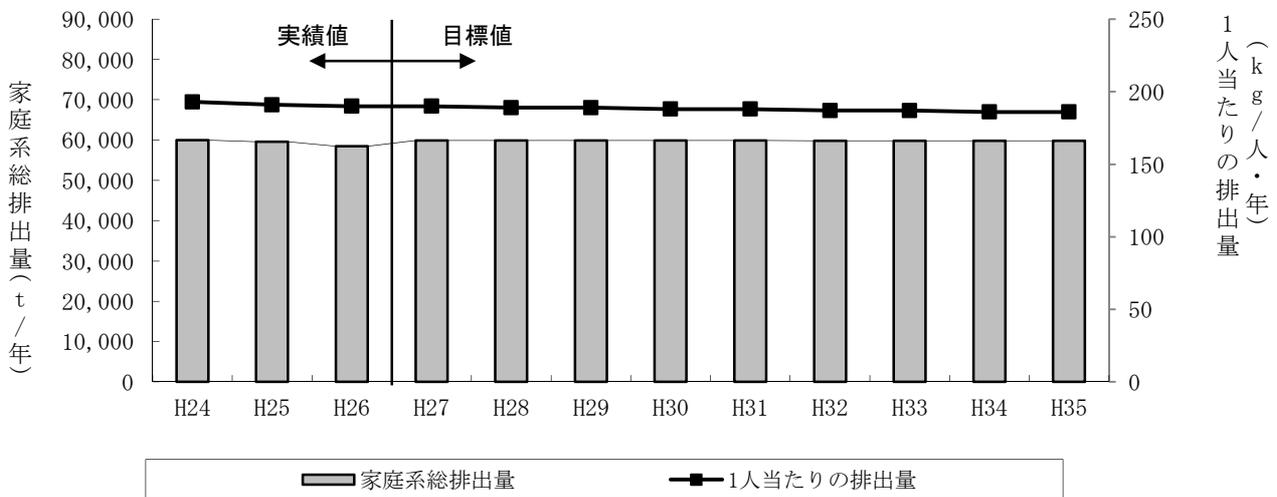


図18 家庭系排出量トレンドグラフ

表22 家庭系排出量の数値表

区分	H.24	H.25	H.26	H.27	H.28	H.29	H.30	H.31	H.32	H.33	H.34	H.35
家庭系総排出量 (t/年)	60,015	59,549	58,501	59,912	59,890	59,879	59,871	59,871	59,862	59,850	59,844	59,857
1人当たりの排出量 (kg/人・年)	193	191	190	190	189	189	188	188	187	187	186	186

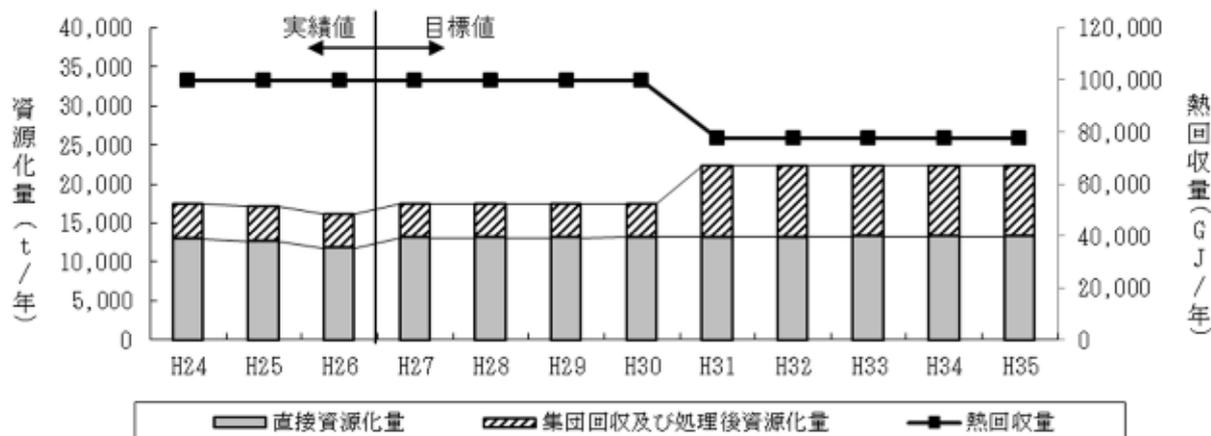


図19 資源化量トレンドグラフ

表23 資源化量の数値表

区分	H. 24	H. 25	H. 26	H. 27	H. 28	H. 29	H. 30	H. 31	H. 32	H. 33	H. 34	H. 35
総資源化量 (t/年)	17,421	17,114	16,218	17,515	17,488	17,471	17,460	22,461	22,434	22,403	22,373	22,364
直接資源化量 (t/年)	12,959	12,652	11,829	13,137	13,155	13,179	13,208	13,238	13,265	13,284	13,309	13,347
集団回収及び処理後資源化量 (t/年)	4,462	4,462	4,389	4,378	4,333	4,292	4,252	9,223	9,169	9,119	9,064	9,017
熱回収量 (GJ/年)	99,830	99,830	99,830	99,830	99,830	99,830	99,830	77,713	77,713	77,713	77,713	77,713

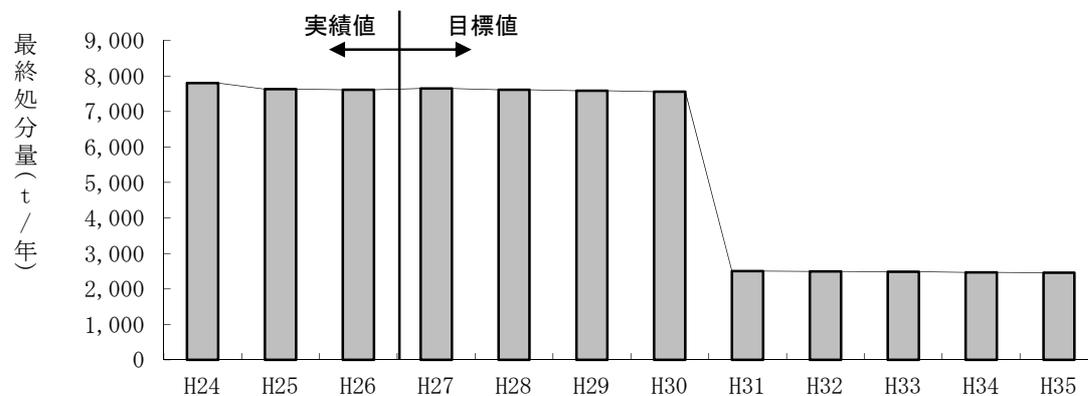


図20 最終処分量トレンドグラフ

表24 最終処分量の数値表

区分	H. 24	H. 25	H. 26	H. 27	H. 28	H. 29	H. 30	H. 31	H. 32	H. 33	H. 34	H. 35
最終処分量 (t/年)	7,802	7,635	7,616	7,651	7,617	7,590	7,563	2,502	2,491	2,485	2,468	2,461

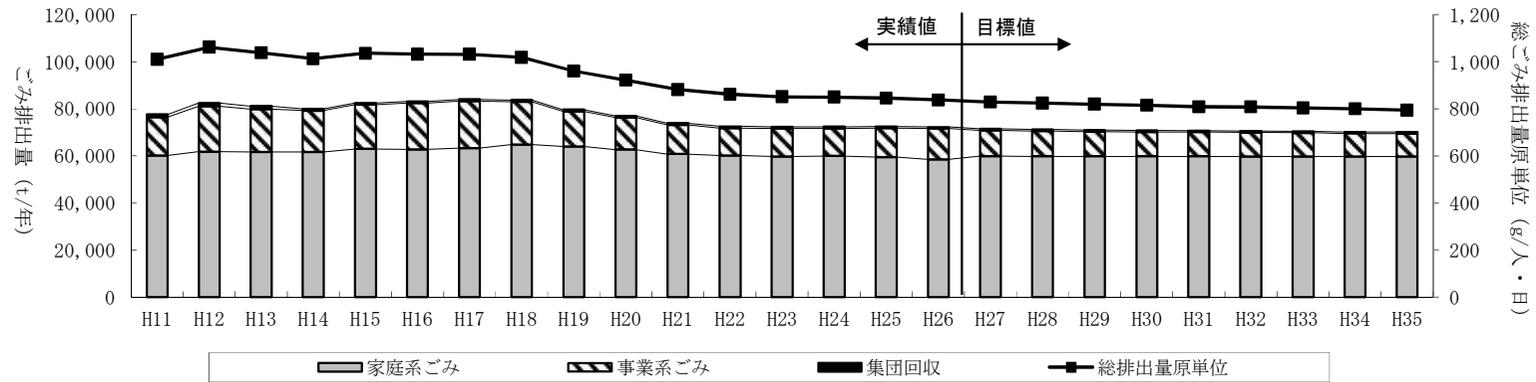


図21 ごみ排出量トレンドグラフ

表25 ごみ排出量の数値表

区分	H. 11	H. 12	H. 13	H. 14	H. 15	H. 16	H. 17	H. 18	H. 19	H. 20	H. 21	H. 22	H. 23
総人口(人)	210,504	212,685	214,322	216,428	218,320	220,673	223,267	225,301	227,329	228,884	229,575	230,826	232,333
総排出量(t/年)	77,651	82,482	81,227	80,008	82,551	83,180	84,109	83,761	79,720	77,007	73,902	72,596	72,339
家庭系ごみ(t/年)	60,190	61,885	61,689	61,685	63,006	62,804	63,437	64,830	64,095	62,772	60,805	60,271	59,790
事業系ごみ(t/年)	16,309	19,288	18,133	17,547	18,803	19,678	19,902	18,135	14,824	13,480	12,362	11,615	11,864
集団回収(t/年)	1,152	1,309	1,405	776	742	698	770	796	801	755	735	710	685
総排出量原単位(g/人・日)	1,011	1,063	1,038	1,013	1,036	1,033	1,032	1,019	961	922	882	862	851

区分	H. 24	H. 25	H. 26	H. 27	H. 28	H. 29	H. 30	H. 31	H. 32	H. 33	H. 34	H. 35
総人口(人)	233,431	234,872	236,323	235,736	236,614	237,402	238,144	238,744	239,341	239,945	240,557	241,147
総排出量(t/年)	72,436	72,484	72,253	71,495	71,254	71,028	70,881	70,704	70,550	70,424	70,277	70,148
家庭系ごみ(t/年)	60,015	59,549	58,501	59,912	59,890	59,879	59,871	59,871	59,862	59,850	59,844	59,857
事業系ごみ(t/年)	11,754	12,268	13,082	10,939	10,730	10,524	10,394	10,226	10,090	9,985	9,853	9,720
集団回収(t/年)	667	667	670	644	634	625	616	607	598	589	580	571
総排出量原単位(g/人・日)	850	846	838	829	825	820	815	809	808	804	800	795

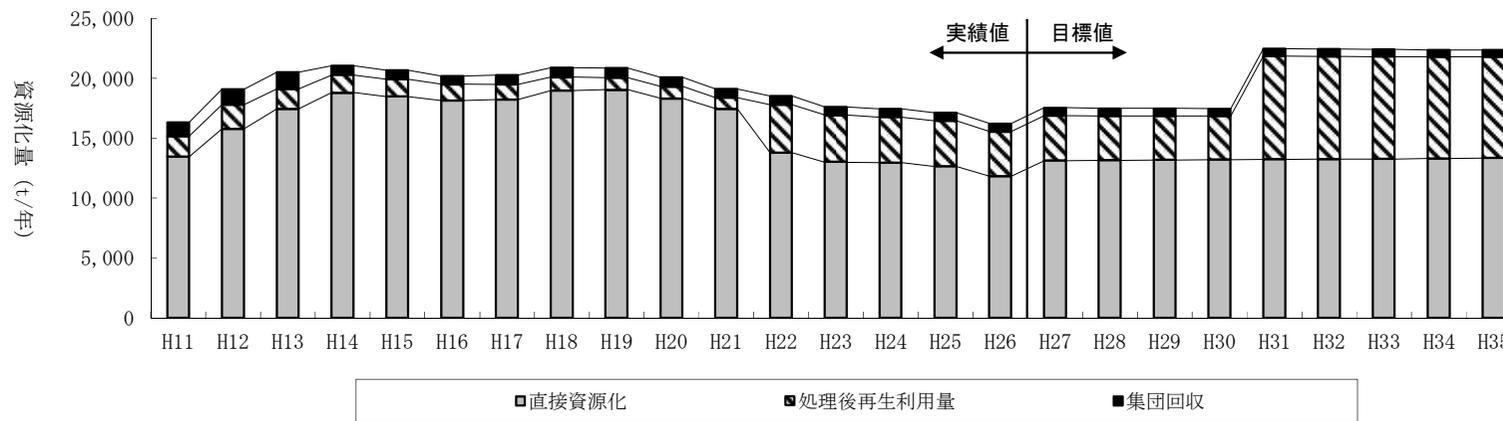


図22 資源化量トレンドグラフ

表26 資源化量の数値表

区分	H. 11	H. 12	H. 13	H. 14	H. 15	H. 16	H. 17	H. 18	H. 19	H. 20	H. 21	H. 22	H. 23
総資源化量(t/年)	16,306	19,091	20,508	21,047	20,664	20,196	20,251	20,890	20,853	20,058	19,116	18,507	17,599
直接資源化(t/年)	13,465	15,783	17,445	18,804	18,483	18,145	18,221	18,978	19,046	18,320	17,463	13,798	13,015
処理後再生利用量(t/年)	1,689	1,999	1,658	1,467	1,439	1,353	1,260	1,116	1,006	983	918	3,999	3,899
集団回収(t/年)	1,152	1,309	1,405	776	742	698	770	796	801	755	735	710	685
区分	H. 24	H. 25	H. 26	H. 27	H. 28	H. 29	H. 30	H. 31	H. 32	H. 33	H. 34	H. 35	
総資源化量(t/年)	17,421	17,114	16,218	17,515	17,488	17,471	17,460	22,461	22,434	22,403	22,373	22,364	
直接資源化(t/年)	12,959	12,652	11,829	13,137	13,155	13,179	13,208	13,238	13,265	13,284	13,309	13,347	
処理後再生利用量(t/年)	3,795	3,795	3,719	3,734	3,699	3,667	3,636	8,616	8,571	8,530	8,484	8,446	
集団回収(t/年)	667	667	670	644	634	625	616	607	598	589	580	571	

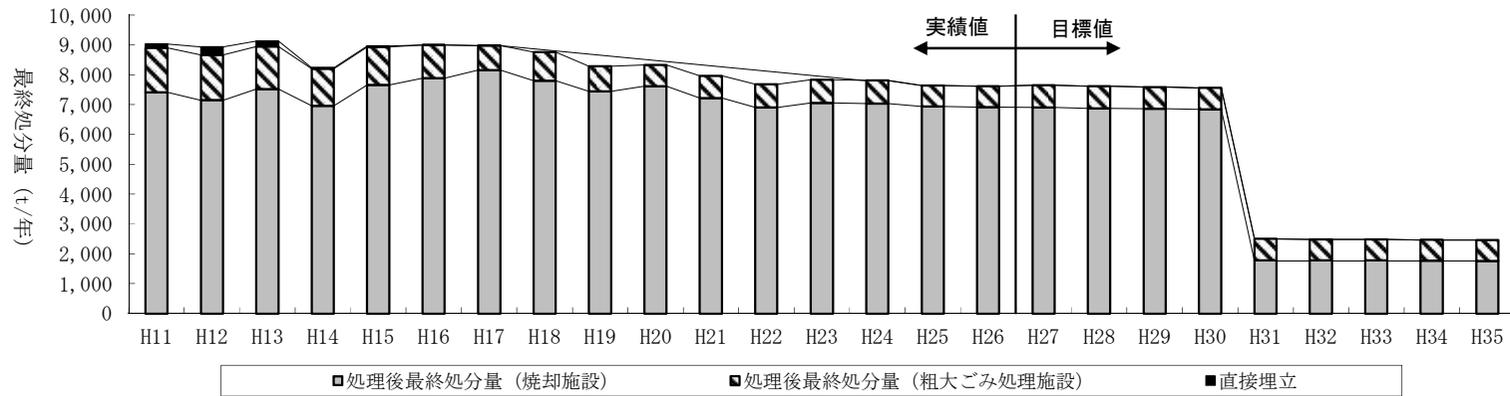


図23 最終処分量トレンドグラフ

表27 最終処分量の数値表

区分	H. 11	H. 12	H. 13	H. 14	H. 15	H. 16	H. 17	H. 18	H. 19	H. 20	H. 21	H. 22	H. 23
最終処分量(t/年)	9,085	8,691	8,978	8,203	8,930	8,994	8,976	8,756	8,288	8,328	7,955	7,681	7,831
処理後最終処分量(焼却施設)(t/年)	7,414	7,150	7,522	6,958	7,661	7,885	8,161	7,797	7,445	7,616	7,219	6,906	7,061
処理後最終処分量(粗大ごみ処理施設)(t/年)	1,482	1,506	1,420	1,240	1,268	1,108	815	959	843	712	736	775	770
直接埋立(t/年)	188	35	36	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0
平成11年度比削減率	—	4%	1%	10%	2%	1%	1%	4%	9%	8%	12%	15%	14%

区分	H. 24	H. 25	H. 26	H. 27	H. 28	H. 29	H. 30	H. 31	H. 32	H. 33	H. 34	H. 35
最終処分量(t/年)	7,802	7,635	7,616	7,651	7,617	7,590	7,563	2,502	2,491	2,485	2,468	2,461
処理後最終処分量(焼却施設)(t/年)	7,043	6,934	6,919	6,907	6,879	6,857	6,835	1,780	1,776	1,775	1,766	1,763
処理後最終処分量(粗大ごみ処理施設)(t/年)	759	701	697	744	738	733	728	722	715	710	702	698
直接埋立(t/年)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成11年度比削減率	14%	16%	16%	16%	16%	16%	17%	72%	73%	73%	73%	73%

○ 人口等指標のトレンドグラフ（生活排水）

生活排水処理境内形態別人口のトレンドグラフを図24に示す。また、グラフの数値表を表28に示す。

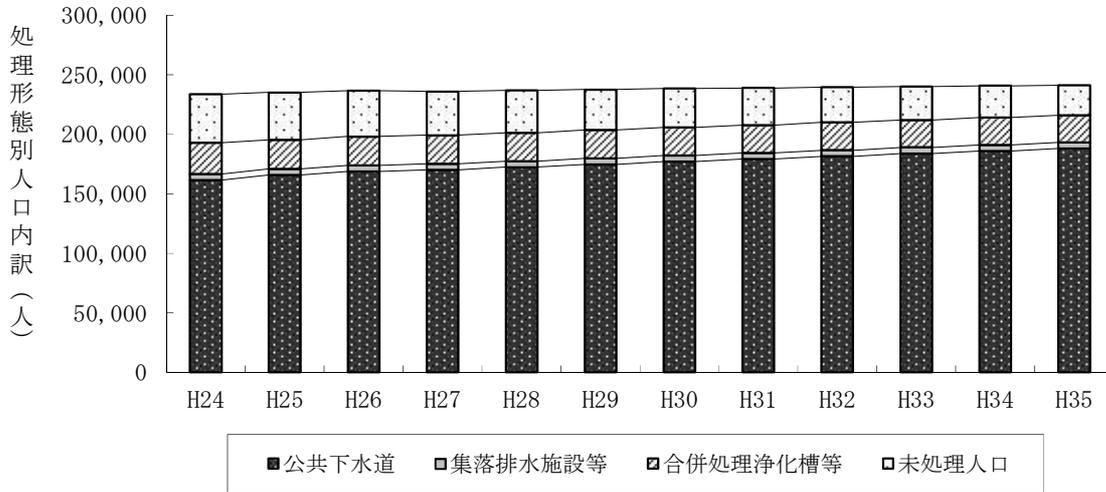


図24 生活排水処理形態別人口トレンドグラフ

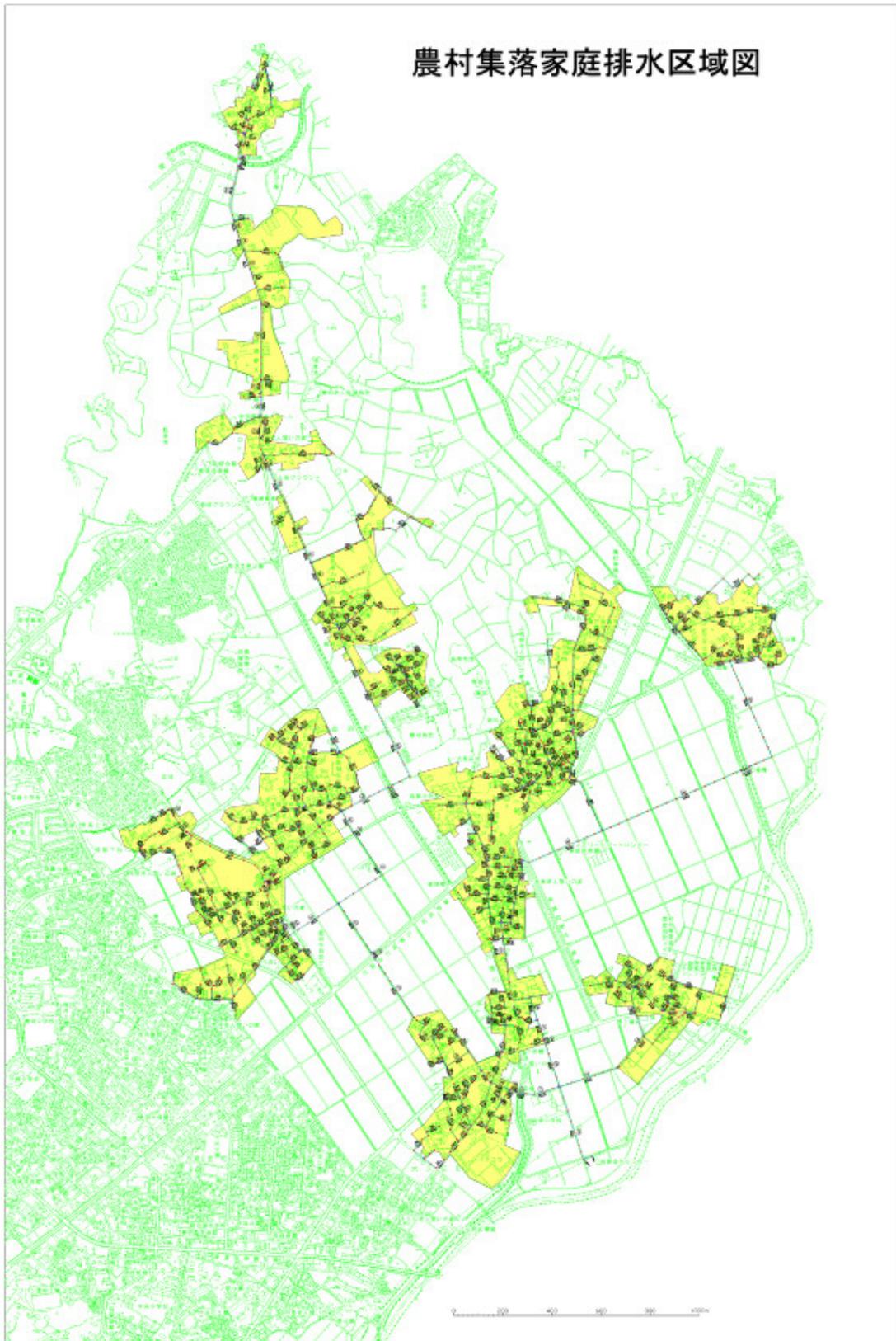
表28 生活排水処理形態別人口の数値表

区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
総人口(人)	233,431	234,872	236,323	235,745	236,614	237,402	238,144	238,744	239,341	239,945	240,557	241,147
公共下水道(人)	161,382	165,622	168,507	169,938	172,135	174,561	176,852	179,075	181,445	183,642	185,800	188,075
集落排水施設等(人)	5,197	5,210	5,212	5,180	5,177	5,167	5,158	5,150	5,145	5,137	5,131	5,124
合併処理浄化槽等(人)	26,089	24,270	24,162	23,889	23,864	23,693	23,501	23,276	23,162	23,023	22,895	22,610
未処理人口(人)	40,763	39,770	38,442	36,738	35,438	33,981	32,633	31,243	29,589	28,143	26,731	25,338





【豊明市】



【豊明市】

